

街づくり条例に基づく建築構想の届出における  
「みどりの基本計画」への配慮について

世田谷区みどり33推進担当部みどり政策課

「みどりの基本計画」は、世田谷区街づくり条例第31条第1項の規定に基づく建築構想の届出にあたり、区が適合を確認する「街づくりの方針等」に該当します。建築構想の策定にあたりましては、関連する法律、条令を遵守するとともに、以下の内容に沿った配慮をお願いします。

1 「みどりの基本計画」とは

「みどりの基本計画」は、都市緑地法に基づき、世田谷らしいみどり豊かな住環境を守り、創り出すために、将来像、目標などを定め、区民・事業者・区が協働してみどりの保全や創出を推進する取り組みの全体像を示した計画です。計画では、2032年にみどり率を33%とする「世田谷みどり33」の達成を目指し、みどりの将来像を設定しています。

2 建築構想の届出において配慮していただく項目及び具体的な内容

「みどりの基本計画」では、5つの基本方針と17項目の取り組み方針を体系付け、個々の具体的な取り組みを進めていきます。また、区内5つの地域別の課題を踏まえ、地域別の取り組みを定めています。

街づくり条例に基づく建築構想の届出にあたっては、「みどりの基本計画」に記載した基本方針及び取り組み内容の趣旨を踏まえて建築構想を立案いただきますよう、お願いします。次頁以降に基本方針及び地域別の取り組み内容を記載していますので、参考にしてください。

「みどりの基本計画」はホームページから閲覧できます。

世田谷区トップページ

⇒目次から探す

⇒住まい・街づくり・環境

⇒みどり

⇒みどりに関する計画・データ・刊行物

⇒みどりに関する条例・計画

⇒みどりの基本計画について

ホームページのURL <https://www.city.setagaya.lg.jp>

「みどりの基本計画」の内容に関するお問い合わせ先

世田谷区みどり33推進担当部みどり政策課

電話 03-6432-7905

FAX 03-6432-7989

# 第3章 計画の基本方針と将来イメージ

## 1. 計画の基本方針

計画課題を踏まえ、将来像を実現していくための取り組みの柱となる基本方針を設定します。



## 第4章 取り組みの内容

### 1. 取り組みの体系

基本方針	取り組み方針
基本方針-1. 水循環を支える みどりを保全する	1-1. 国分寺崖線の保全
	1-2. 水環境の維持・増進
	1-3. 農のみどりの継承
	1-4. 社寺林・屋敷林などのみどりの保全
基本方針-2. 核となる魅力ある みどりを創出する	2-1. 公園緑地の整備
	2-2. 公園緑地の管理運営
	2-3. 区民がふれあえる水辺の再生
基本方針-3. 街なかに多様なみどりを つくり、つなげる	3-1. 民有地のみどりづくり
	3-2. みどりの公共・公益施設づくり
	3-3. 新たなみどりの創出
	3-4. 外来種や野生生物への対応
	3-5. みどりによる安全な街づくり
基本方針-4. みどりと関わる活動を 増やし、協働する	4-1. みどりを守り育てる活動の活性化
	4-2. みどりに関する情報の管理・発信
基本方針-5. みどりと関わる暮らしを 楽しみ、伝える	5-1. みどりに関する普及啓発
	5-2. みどりのために行動する人材の育成
	5-3. みどりとともにある歴史・文化の継承

取り組み内容	ページ
1-1-1. 樹林地の保全	47
1-1-2. 国分寺崖線を守り育てる活動の推進	49
1-1-3. みどりのつながりの保全・確保	49
1-2-1. 河川・水辺の保全	51
1-2-2. 水循環の回復	52
1-3-1. 農地の保全	53
1-3-2. 農とのふれあいの推進	56
1-4-1. 社寺林・屋敷林などのみどりの保全・支援	57
1-4-2. 民有地の身近なみどりの保全・支援	58
1-4-3. 風景づくりと連携した樹木の保全	58
1-4-4. みどりを活かした街づくりの推進	59
2-1-1. 公園緑地の配置・整備	61
2-1-2. 様々な手法による公園緑地の確保	63
2-1-3. みどりを守り育てる資金の確保	64
2-1-4. 区民や事業者との協働による魅力ある公園づくり	65
2-2-1. 公園の適切な維持・更新	68
2-2-2. 地域の魅力を高める公園マネジメントの検討	69
2-3-1. 区民がふれあえる水辺の再生	70
3-1-1. 花とみどりの街づくりの推進	71
3-1-2. 緑化指導・誘導の推進	75
3-1-3. 建設行為等におけるみどりの風景づくり	76
3-2-1. みどりの道づくり	77
3-2-2. みどりの学校づくり	78
3-2-3. みどりの公共・公益施設づくり	79
3-3-1. 新たなみどりの創出	80
3-4-1. 外来種や野生生物への対応	83
3-5-1. 災害に備えた水環境の整備	84
3-5-2. みどりによる防災機能の強化	85
4-1-1. 国・東京都・関係自治体との連携	86
4-1-2. 区民や団体などとの連携	86
4-1-3. みどり・生きものの表彰制度の推進	87
4-1-4. トラスト運動支援者数の拡大	87
4-1-5. 協働によるみどりの風景づくり	88
4-2-1. みどりに関する情報の管理・発信の仕組みづくり	89
5-1-1. みどりを理解する場づくり	91
5-1-2. みどりに関する普及啓発	92
5-1-3. みどりの再生利用	93
5-2-1. みどりと関わる体験・学習機会の拡充	95
5-2-2. みどりと関わる人材の育成	96
5-3-1. みどりとともにある歴史・文化の継承	97

# 第5章 エリア別の取り組み

エリア別の取り組みを世田谷地域、北沢地域、玉川地域、砧地域、烏山地域ごとに示し、地域の特性を活かした個性あるみどりの街づくりを進めます。

## ■エリア区分



## 4. 砧地域（多摩川・国分寺崖線エリア、住宅地エリア）

### (1) みどりの現況

#### みどりの概況

「多摩川・国分寺崖線エリア」と「住宅地エリア」にまたがっており、多摩川や国分寺崖線が位置する最もみどりが多い地域です。

#### みどり率・公園面積の推移

	2006年度 (平成18年度)	2011年度 (平成23年度)	2016年度 (平成28年度)
みどり率	34.99%	33.74%	<b>34.05%</b>
区民1人当たりの公園面積	7.17 m <sup>2</sup> /人	7.20 m <sup>2</sup> /人	<b>6.84 m<sup>2</sup>/人</b>

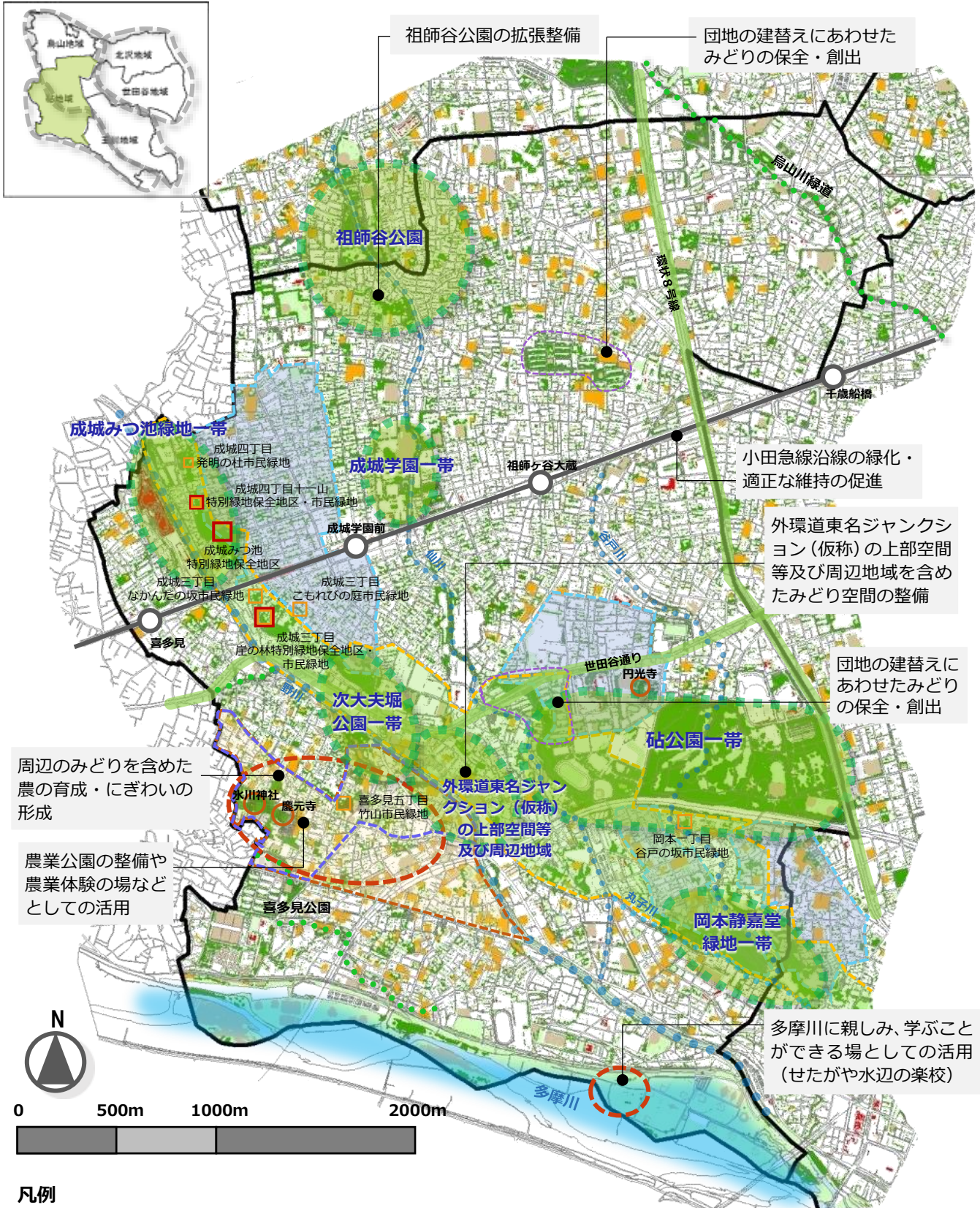
### (2) みどりの街づくりの取り組み

#### みどりの街づくりの方向

多摩川と国分寺崖線の骨格的なみどりの軸やみどりの軸（仙川・谷戸川など）、みどりの拠点を守りながら、住宅地エリアの農地を含む中・小の多様なみどりを活かした街をめざします。

#### みどりの街づくりの取り組み

- 国分寺崖線保全整備地区内におけるみどりの保全と創出を強化します。
- 多摩川の自然環境を保全するとともに、多摩川に自然に親しみ、学ぶことができる場としての活用を進めます。
- 点在する農地の保全に努めるとともに、農地保全重点地区（喜多見・宇奈根地区）では、農業公園の整備や農体験の場としての活用などを進めます。農の風景育成地区では、農の風景を楽しめる散策ルートの活用を進めます。
- 東京外かく環状道路東名ジャンクション（仮称）整備に伴い、その施設や上部空間等、周辺を含めて積極的にみどり空間の整備を進めます。
- 成城みつ池緑地一帯みどりの拠点では、緑地の拡大、野川の多自然河川整備などを進めます。
- 祖師谷公園みどりの拠点では、都立公園の整備を推進するよう働きかけていきます。
- 砧公園一帯みどりの拠点では、大蔵緑地の整備により、仙川と一体となった拠点づくりを進めます。
- 公園緑地が不足している地域を中心として、公園緑地の配置に努めるほか、誰もが身近に利用できる施設の整備を進めます。
- 農地や社寺などの樹林、街路樹のある道路と民有地のみどりを保全・創出して、みどりのネットワークの形成をめざします。
- 氷川神社、慶元寺、円光寺などの社寺林や、屋敷林などの既存の樹林・樹木を大切に守ります。
- 大規模住宅団地の建替えにあたり、みどりの保全・創出や公園の配置などを図るとともに、みどり豊かで良好な住環境の形成を誘導します。
- まとまりのある住宅地や商店街などにおいて、地区計画・地区街づくり計画の策定・推進により、敷地の細分化の防止やみどりの保全・創出を図るルールづくりを進めます。
- 小田急線沿線の緑化や適正な維持を促進します。



祖師谷公園の拡張整備

団地の建替えにあわせた  
みどりの保全・創出

祖師谷公園

高山川緑道

環状8号線

千歳船橋

成城みつ池緑地一帯

成城学園一帯

祖師ヶ谷大蔵

小田急線沿線の緑化・  
適正な維持の促進

外環道東名ジャンクシ  
ョン(仮称)の上部空間  
等及び周辺地域を含め  
たみどり空間の整備

団地の建替えに  
あわせたみどりの  
保全・創出

周辺のみどりを含めた  
農の育成・にぎわいの  
形成

農業公園の整備や  
農業体験の場など  
としての活用

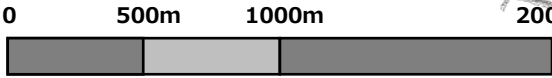
次大夫堀  
公園一帯

外環道東名ジャン  
クション(仮称)  
の上部空間等  
及び周辺地域

砦公園一帯

岡本静嘉堂  
緑地一帯

多摩川に親しみ、学ぶこと  
ができる場としての活用  
(せたがや水辺の楽校)



凡例

- みどりの軸 (緑道等)
- みどりの軸 (河川・開渠)
- みどりの幹線軸 (幹線道路の街路樹)
- ⊙ みどりの拠点
- 特別緑地保全地区・特別保護区
- 市民緑地
- 社寺などのまとまりのあるみどり (主なもの)
- 国分寺崖線保全重点地区
- 湧水保全重点地区
- 農地保全重点地区
- 農の風景育成地区
- 樹木地
- 草地
- 竹林
- 農上緑地
- 農地
- 緑地
- 水面

## 6. 基本方針とみどりの街づくりの取り組みの関係

地域・取り組み	基本方針・取り組み方針 (詳細は P45・46 を参照)	基本方針-1. 水循環を支えるみどりを 保全する			
		1-1	1-2	1-3	1-4
世田谷地域	・みどりの拠点づくり (区役所一帯、桜丘すみれば自然庭園一帯など)			●	●
	・農地の保全・活用			●	
	・公園緑地の配置・整備				
	・緑道と周辺のみどりを保全・活用したネットワークの形成			●	●
	・社寺林・屋敷林などの保全				●
	・公的住宅団地などの建替えにあわせたまどりの保全・創出				●
北沢地域	・みどりの拠点づくり (桜上水一帯、区役所一帯、三宿の森緑地一帯など)			●	●
	・農地の保全・活用			●	
	・公園緑地の配置・整備				
	・小田急線上部空間を利用したみどりの創出				
	・緑道と周辺のみどりを保全・活用したネットワークの形成			●	●
	・社寺林・屋敷林などの保全				●
玉川地域	・みどりの拠点づくり (馬事公苑・東京農業大学一帯、等々力溪谷・玉川野毛町公園、二子玉川公園・上野毛自然公園など)	●	●		
	・公園緑地の配置・整備	●			
	・農地の保全・活用			●	
	・河川・緑道と周辺のみどりを保全・活用したネットワークの形成		●	●	●
	・社寺林・屋敷林などの保全				●
	・公的住宅団地などの建替えにあわせたまどりの保全・創出				●
砧地域	・みどりの拠点づくり (外環道東名ジャンクション (仮称) の上部空間等及び周辺地域など)	●	●		
	・農地の保全・活用と、農の風景育成地区における散策ルートの活用			●	
	・みどりの拠点づくり (成城みつ池緑地一帯、祖師谷公園、砧公園一帯)	●	●		
	・公園緑地の配置・整備	●	●		
	・河川・緑道と周辺のみどりを保全・活用したネットワークの形成		●	●	●
	・社寺林・屋敷林などの保全				●
烏山地域	・みどりの拠点づくり (給田一丁目一帯、烏山寺町一帯、祖師谷公園など)				
	・公園緑地の配置・整備				
	・河川・緑道と周辺のみどりを保全・活用したネットワークの形成		●	●	●
	・農地の保全・活用			●	
	・社寺林・屋敷林などの保全				●
	・公的住宅団地などの建替えにあわせたまどりの保全・創出				●

	基本方針-2. 核となる魅力ある みどりを創出する			基本方針-3. 街なかに多様なみどりを つくり、つなげる					基本方針-4. みどりと関わる 活動を増やし、 協働する		基本方針-5. みどりと関わる暮らし を楽しみ、伝える		
	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5	4-1	4-2	5-1	5-2	5-3
世田谷地域	●	●						●				●	●
	●	●	●		●			●					
			●	●	●			●		●			●
				●		●							
				●		●							
				●		●							
北沢地域	●	●						●				●	●
	●	●	●					●					
			●	●	●			●		●			●
				●	●			●					
				●		●							
				●		●							
玉川地域	●	●					●		●	●			●
	●	●	●				●	●			●	●	
			●	●	●			●				●	●
				●	●			●					
				●		●							
				●		●							
砧地域	●	●					●		●	●			●
	●	●	●				●	●				●	●
	●	●	●		●			●			●	●	●
			●	●	●			●					
				●		●							
				●		●							
烏山地域	●	●						●					
	●	●	●					●					
			●	●	●			●				●	●
				●		●							
				●		●							
				●		●							